

■京都府福知山市字川北 頼光寺(京都府第 228 番)

- 寺院裏山の 2 度の土砂崩れにより、本堂裏手の位牌堂が倒壊し、本堂、庫裡などの境内建物に大量の土砂が流入した。
- 境内地にも 2 メートル～3 メートルの高さまで土砂が堆積した。
- 災害発生後は、地元青年会や教区、法類寺院等が集まり、一部什物を搬出した。
- 2 次災害の危険性が無くなり次第、土砂の撤去を開始する。



■ 京都府福知山市字土師 圓覚寺(京都府第 229 番)

- ・ 寺院裏山の土砂崩れにより境内地に土砂が流入した。
- ・ 寺院建物に被害は無いが、2 次災害の危険性があり、被害の拡大が危惧される。



■ 京都府南丹市八木町日置東上里 護國寺(京都府第 70 番)

- ・ 京都府宗務所職員より、倒木により境内建物に被害があったとの報告あり。

■ 京都府福知山市内の様子

- ・ 局地的ではあるが、被害のあった付近の道路にはまだ土砂が残されており、住宅の前には水に浸かった家具等が出されていた。



- ・ 近隣の中高生による土砂のかき出しなど、復旧作業が行われていた。
- ・ 二次災害の危険性がある為、町内のスピーカーを使って防災情報を流しているところもあった。

■ 兵庫県丹波市春日町牛河内 浄光寺(兵庫県第 197 番)

- ・ 土砂崩れにより、庫裡に土砂が流入し、床下浸水被害があった。
- ・ 池にも土砂が流入し半分ほど埋まった状態。そのほか境内地にも土木被害が見られた。



- ・ 土砂が流入した池の様子



■ 兵庫県丹波市市島町乙河内 臨川寺(兵庫県第 203 番)

- ・ 本堂、坐禅堂等に大量の土砂が流入した。
- ・ 庫裡も床上まで浸水しており、境内地にも大量の土砂が流入した。
- ・ 地元青年会等による土砂のかき出し作業を実施していた。
- ・ 重機や軽トラック等を使用し、土砂の撤去作業を実施していた。



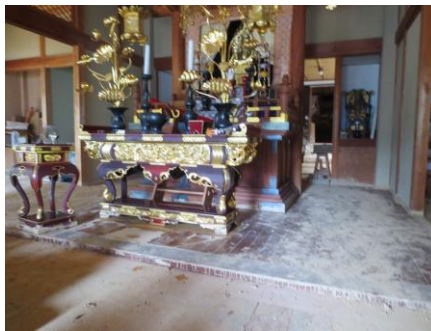
■ 兵庫県丹波市市島町上竹田 十方寺(兵庫県第 210 番)

- ・ 寺院裏山の土砂崩れにより、庫裡に大量の土砂が流入し、境内地にも土砂が堆積し、歴住墓地も損壊した。
- ・ 高地にあり重機が正面から入れない為、土砂崩れにより通れなくなった寺院脇にある迂回路の整備を実施していた。
- ・ 参道下に住む住民からは 2 次災害が怖いので早くなんとかしてほしいという不安の声が寄せられた。



■兵庫県丹波市市島町上鴨阪 宗福寺(兵庫県第 202 番)

- ・檀信徒の方が亡くなられたとの報告があった。
- ・寺院裏山の土砂崩れにより、本堂に大量の土砂が流入した。
- ・開山堂、位牌堂が全壊状態であり、境内地にも土砂が流入した。



■ 兵庫県丹波市市島町中竹田 石像寺(兵庫県第 198 番)

- ・ 本堂、開山堂、坐禅堂等に大量の土砂が流入した。
- ・ 庫裡も床上まで浸水しており、境内地に大量の土砂が堆積した。
- ・ 土砂災害など、二次災害の危険性がある為、墓地への立ち入りを禁止していた。



■ 兵庫県丹波市市島町下竹田 成願寺(兵庫県第 206 番)

- ・ 本堂が床上まで浸水し、境内地へ土砂が大量に流入した。



■ 兵庫県丹波市氷上町御油 円通寺(兵庫県第 170 番)

- ・ 土砂崩れにより、境内地に土砂が流入した。
- ・ 崩れた土砂に押され石垣が膨らんでいたため、更なる被害が危惧される。

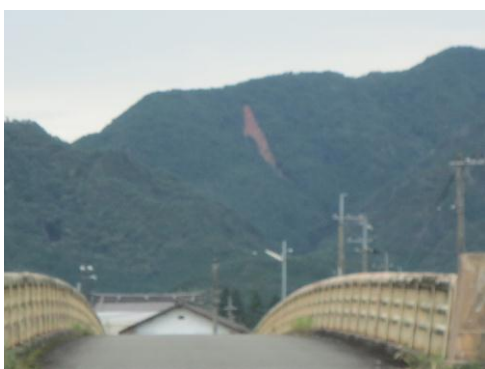


丹波市内の様子

- ・ 8月19日に開設された丹波市災害ボランティアセンターの様子



- ・ 土砂崩れの起きた山の様子



- ・ 市街には土砂の他にも、流された木々や家具が多数残されていた。



兵庫県第2宗務所青年会ボランティアセンター

- ・ 8月20日、兵庫県第190番 普蔵寺(兵庫県丹波市春日町棚原)に開設
- ・ 地元青年会他、他県青年会、大本山總持寺からのボランティアを受け入れ
- ・ 二次災害の危険性がある為、避難勧告を確認しながら各地で作業を実施中。



■ 大本山總持寺の修行僧等によるボランティア活動の様子

(写真提供:大本山總持寺出版室)

